

# 『Journal of Global Media Studies』 投稿規定

2006年12月1日

---

1. 投稿者は原則としてグローバル・メディア・スタディーズ学部の専任、非常勤教員および、当学部紀要編集委員会が必要と認めた場合には、当学部の教員以外の原稿を掲載することもある。
2. 投稿原稿は日本語あるいは英語で書かれた未公開論文とする。
3. 掲載された論文の著作権は、グローバル・メディア・スタディーズ学部に帰属する。
4. 本誌に掲載された論文を執筆者が他の出版物に転用する場合には、あらかじめ文書によってグローバル・メディア・スタディーズ学部の了承を得なければならない。
5. 原稿は原則としてワープロによる横書きとする。本文・注・図表・文献リストを含め、日本語の場合は20,000字以内（A4で40行×40字×12.5枚）とする。
6. 図表は本文での挿入箇所を明示して、原稿の終わりに入れる。図表は下記の要領で原稿字数に換算する。
  - 刷り上がり2分の1ページ大の図表：19行×44字=836字
  - 刷り上がり4分の1ページ大の図表：10行×44字=440字（いずれもタイトル1行と注記1行も含む）
7. 引用文献については、本文では（著者名と出版年）で表示し、原稿の終わりに文献目録をアルファベット順に表示するものとする。
8. 投稿原稿記載内容
  - (1) 論文題名（日本語原稿の場合は、日本語題名と英文題名の両方。英文原稿の場合は英文題名のみ。）
  - (2) 投稿者の氏名
  - (3) 要旨（200字程度。日本語原稿の場合は日本語。英語原稿の場合は英語）
  - (4) 本文（日本語あるいは英語）
  - (5) 注記
  - (6) 参考文献（後述のスタイル=マニュアル参照）
  - (7) キーワード（5項目まで）
9. 図投稿に際しては、原稿のコピーおよび論文要旨（原稿が日本文の場合は約1,600字、同英文の場合約600語）を各5部提出すること。
10. 図採用が決定された原稿については、改めて当初の形式に即した最終原稿、英文要旨（約600語）、それらを収録したフロッピーディスク、CDなどの電子媒体での提出が求められる。
11. 原稿料は支払わない。ただし、30部の抜き刷りを無料で送付する。
12. 投稿原稿などは一切返却しない。
13. 投稿先は紀要編集委員とする。